

議題 3. 2018 年度事業計画（案）

I. 総務会

1. 委員会の開催予定

第 1 回 4 月 事業報告・計画、決算・予算、総会準備、各委員会からの案件等以降、2018 年度理事会の議題調整等を主な目的として、理事会の開催に合わせ、概ね 2 か月に 1 度開催する。

2. 事業計画と年間目標

- 1) 2016 年度～2018 年度重点事業目標を進める。
- 2) 第 89 回（2018 年度）総会を開催する。
- 3) 第 90 回（2019 年度）総会の開催を計画する。
- 4) 地区会事務局連絡会議を開催する。
- 5) 委員長会議を開催する。
- 6) 韓国医学図書館協会秋季学術大会へ理事・発表者を派遣する。
- 7) 地区会への理事派遣を継続する。
- 8) 著作権ポリシーを作成する。
- 9) 奨学基金の使い方と長期財政計画につき検討する。
- 10) 患者・一般市民向け支援に関する事業を運営できる委員会設置を検討する。
- 11) 関連団体との連携を検討/継続する。
- 12) 業務負担軽減のため業務精査と合理化、事業の見直しを行う。
- 13) その他、理事会及び各委員会活動に関する検討、意見調整を行う。
- 14) 事務局運営のサポートをする。

3. その他

担当委員会のあるものは、当該委員会の事業計画（案）を参照

4. 事業別計画

1) 医書電子化検討ワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第 1 回 4 月 日本医書出版協会(JMPA)との意見交換

第 2 回 9 月 JMPA との意見交換

第 3 回 1 月 JMPA との意見交換

※ワーキンググループメンバー間の打合わせは、普段はメールで行い、JMPA との意見交換があった際は、その前後の時間を使っている。

(2) 事業計画と年間目標

①JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

医療従事者、研究者、医学生等、医書利用者にとって実用性のある電子出版モデルが実現されるよう、JMPA との間で意見交換を継続的に行う。

②国内医書利用実態調査

2015年に実施したアンケート結果の報告書を公開する。

II. 企画・広報委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 委員会・ワーキンググループ（WG）活動の確認

WG活動に際して、必要な機会に開催する。

会員統計担当 WG、重複交換担当 WG、要覧担当 WG、ホームページ担当 WG

2. 事業計画と年間目標

1) 委員会体制の整備

委員会とWGの作業手順・業務分掌の明確化・マニュアル整備

委員とWG委員の補充をはかる。

業務のIT化

2) 国立国会図書館への蔵書寄贈システム構築

「2016年度～2019年度 重点事業目標」に基づき、国立国会図書館との協議・ルールづくりをすすめる。

3) 広報

ウェブサイトを紹介した事業企画

会員の便宜を図るための、協会行事予定・現況・活動の広報

会員向けにとどまらず、一般市民・社会に向けた広報を検討

4) 会員統計

ウェブフォームの改良

集計作業の効率化

5) 重複雑誌交換

メーリングリストに代わる、ファイルサーバ導入の検討

6) 要覧

『要覧 2018-2019』の編集

掲載内容の変更点を、速やかにウェブサイトに掲載

3. その他

理事会・委員会・中央事務局との連絡・協同に努める。

委員・WG委員の補充をはかる。

III. 機関誌「医学図書館」編集

1. 委員会の開催予定

第1回 6月 進捗状況報告と次号の検討

第2回	9月	同上
第3回	12月	同上
第4回	3月	同上

2. 事業計画と年間目標

1) 「医学図書館」(年4号)の発行

- (1) 各号の定期発行を維持
- (2) 編集体制の改善
 - ① 編集委員の不足解消
 - ② 編集作業の効率化の検討

2) レファレンス事例集 100号記念として、レファレンスに関する川柳を募集し、応募作から大賞などを選出する。受賞発表などは、2019年に実施予定

3) 電子化の検討 引き続き J-STAGE 登録の検討を行う。

IV. 出版委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	書籍の出版準備及び今後の企画
第2回	9月	書籍の出版準備及び今後の企画
第3回	12月	書籍の出版準備及び今後の企画
第4回	2月	書籍の出版準備及び今後の企画

2. 事業計画と年間目標

1) 出版

- (1) 電子書籍の出版について
 - ① プラットフォームの検討
 - ② 電子形態の見直し検討
 - ③ その他
- (2) 「図解 PubMed の使い方インターネットで医学文献を探す」第7版の増刷
- (3) 「わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド検索事例付」の改訂出版準備

2) 新出版物の企画

V. 学術情報コンソーシアム委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	交渉進捗状況報告、説明会開催準備
第2回	9月	交渉成立内容確認、説明会直前準備
第3回	1月	年間活動総括、次年度計画

2. 事業計画と年間目標

1) コンソーシアム提案交渉

日本薬学図書館協議会 (JPLA) 雑誌問題検討委員会と合同で、出版元・代理店と 2019 年契約に向けたコンソーシアム提案の交渉を行う。

2) コンソーシアム提案の充実

引き続き病院部会と協力し JMLA ならではの病院向け提案を充実させるほか、保健医療領域に特化した内容で他コンソーシアムとの差別化を図る。ジャーナルに限らず、広く提案を求めていく。

3) コンソーシアム説明会の開催

JPLA 雑誌問題検討委員会と合同で、コンソーシアム説明会を東京 (2018 年 9 月 4 日)、京都 (9 月 13 日) とで開催する。私立大学図書館協会総会、JUSTICE 説明会の日程を考慮して決定した。

4) 雑誌、電子リソースの契約等に関することについての活動

コンソーシアム提案に限らず、出版元・代理店と連絡を取り、会員の助けとなるように情報提供を行っていく。

VI. 教育・研究委員会

1. 委員会の開催予定

第 1 回 7 月 年間計画と業務分担、JMLA コア研修準備

第 2 回 10 月 JMLA 学術集会準備

第 3 回 12 月 助成申請審査

第 4 回 2 月 2019 年度事業計画検討

JMLA コア研修ワーキンググループ会議をメール会議含め 5 回、JMLA 学術集会ワーキンググループ会議をメール会議含め 5 回程度開催予定

2. 事業計画と年間目標

1) 第 3 回 JMLA コア研修 (収容人数の多い会場での実施)

2) 第 3 回 JMLA 学術集会 (JMLA-CE 文献検索講習会中級含む)

3) 第 20 回図書館総合展フォーラム (JMLA/JPLA 共催)

4) 助成募集

(1) 研究助成 (学術集会での研究発表を前提に募集)

(2) 海外研修助成

5) JMLA-CE 登録の実施

6) E-ラーニングの継続検討

3. その他

文献検索講習会の効果的な実施方法の検討

海外助成における MLA/ICS-VIP の周知方法の検討

Ⅶ. 医療・健康情報委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 7月 年間計画、研修会、医療・健康情報サービス現状調査
- 第2回 10月 研修会、医療・健康情報サービス現状調査
- 第3回 1月 医療・健康情報サービス現状調査、次年度計画
医療・健康情報ワーキンググループ会議
- 第1回 開催月未定 研修会

2. 事業計画と年間目標

1) 研修会の企画と実施

- (1) 第2回医療・健康情報サービス研修会フォローアップ研修を、関西方面で開催する予定（日時・会場等未定・1日コース）
- (2) 医療・健康情報サービス研修会運営方法の検証を行う。実施マニュアルを整備し、第4回（2019年度実施）に反映する。

2) 講師育成の継続

- (1) 「医療・健康情報サービス研修の進め方」「スライドのひな形」を改訂する。

3) 医療・健康情報サービスの現状把握

- (1) 公共図書館における医療・健康情報サービス及び病院における患者図書サービスの現状調査について、方法と設問を検討する。
- (2) 調査票および調査方法について予備調査を実施する。

3. その他

研修会講義科目のEラーニングでの提供について他委員会と協働して行う。

Ⅷ. 認定資格運営委員会

1. 委員会の開催予定

- | | | | |
|-----|-----|------|--------------------|
| 第1回 | 4月 | 予定内容 | 年間計画、第30回募集準備 |
| 第2回 | 8月 | 予定内容 | 第30回認定資格審査 |
| 第3回 | 11月 | 予定内容 | 第31回募集準備 |
| 第4回 | 2月 | 予定内容 | 事業報告・計画、第31回認定資格審査 |

2. 事業計画と年間目標

1) 申請募集と認定審査

第30回、31回の募集と審査

2) ポイント制度の改訂

- (1) 各種イベントのポイントについての一定のルール化
- (2) ポイントの判断が困難と思われる項目の明確化
- (3) Eラーニングのポイントへの対応

- 3) 申請促進のための情報発信
 - (1) 「申請の手引き」、「今後のスケジュール」を適宜改訂
 - (2) 「ポイント表」の実情に即した改訂
 - (3) ポスターの改訂、ロゴを利用したグッズの作成
 - 4) 認定資格に関する各種調査
 - (1) 申請内容の動向調査
 - (2) アンケート調査
 - (3) 関連活動に関する調査
3. その他
- 1) モデル活動のレベルのⅠとⅡの判断方法の明確化
 - 2) 中上級の申請者の減少の原因の調査

Ⅷ. 受託事業委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 委員会として会議を持たず、総務会で全体を統括する。
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 診療ガイドライン作成支援
 - 診療ガイドライン作成支援事業の継続
 - ※詳細は事業別計画を参照
 - 2) 医学中央雑誌刊行会受託事業
 - (1) 米国国立医学図書館分類法 (NLMC) 日本語版データベース作成の継続 (2年目)
 - ※詳細は事業別計画を参照
 - (2) 新規受託事業の募集・開始
- 3. 事業別計画
 - 1) 診療ガイドラインワーキンググループ
 - (1) 委員会の開催予定
 - 4月 リーダー会&診療ガイドライン文献検索ワークショップ実行委員会
 - 8月 ワーキンググループ会議
 - 12月 リーダー会&診療ガイドライン文献検索ワークショップ実行委員会
 - (2) 事業計画と年間目標
 - ①診療ガイドライン作成支援
年間受託20件を目標とする。
 - ②診療ガイドライン文献検索ワークショップ
8月開催に向け実行委員会を組織する。開催時期や開催方法について、さらに改善を図る。
 - ③委員会関係文書の整備

CQ と検索式のデータベース化、文献検索リストや CQ・KW・代表文献リスト等関係文書の集中管理を進める。

④診療ガイドライン、系統的レビュー作成に関する連絡会への参加
連絡会への参加を継続する。

(3) その他

診療ガイドライン作成の需要に対し、対応できるワーキングメンバーとリーダーが不足しているため、講習会以外の拡充・養成方法につき検討する。

2) NLMC 日本語版データベース作成ワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回 6月

第2回 8月

第3回 11月

第4回 3月

(2) 事業計画と年間目標

①データベース作成

・仕様書の確定

・サーバの設置先確定

・プログラム業者の選定、発注

②索引データベースの検証（会員向け試行）

X. 協会賞・奨励賞選考

1. 委員会の開催予定

第1回 6月 年間計画と推薦依頼および選考のあり方の検討、広報準備

第2回 2月 2018年度協会賞・奨励賞選考

2. 事業計画と年間目標

1) 2018年度協会賞・奨励賞の選考

2) 委員の欠員補充

3) 協会賞、奨励賞の選考ガイドラインの検討

(1) 受賞候補の著作物に関して、投稿時・掲載時の異動等による会員資格の有無について

(2) JMLA 及び委員会活動等による貢献に対する選考規程との適合について

(3) 奨励賞「活動」について確認可能なエビデンスの具体例について

XI. 国際交流委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 8月 上半期の事業進捗及び下半期の事業予定について

第2回 11月 下半期の事業進捗及び翌年の事業計画について

2. 事業計画と年間目標

- 1) 韓国医学図書館協会（以下、KMLA）との連携
 - (1) KMLA との二者協定に基づく連携事業の継続
 - ① JMLA 年次総会および KMLA 秋季学術大会へ会員を相互に派遣
- 2) 米国医学図書館協会（以下、MLA）との連携
 - (1) MLA との二者協定に基づく連携事業の継続
 - ① MLA への国際交流派遣助成募集
 - ② MLA 参加促進のための情報提供
- 3) 台湾医学図書館学会（以下、TMLA）との連携
 - ① 連携の可能性について意見交換を行う。
- 4) 英語での国際交流活動の情報発信
 - (1) 国際交流委員会ホームページの更新
 - (2) JMLA 関連名称の英語表記の改訂
名称に変更があった場合、英語表記を改訂する。
- 5) 海外からの医学図書館見学希望者への対応

XII. 組織・制度委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 7月 著作権規程の策定
- 第2回 9月 規程、細則、内規の見直し
- 第3回 11月 規程、細則、内規の見直し
- 第4回 1月 2019年度総会での審議に関する事項

2. 事業計画と年間目標

- 1) 各種規程等の改正及び制定
- 2) 用語・表記の統一
- 3) 規程全般に渡る整合性の確認・体系化（定款・細則・規程・内規）

XIII. 部会 病院部会

1. 部会の開催

- 1) 幹事会の開催
年2回程度
- 2) 定例会の開催
会員の定例会を5月 JMLA 総会・分科会の休憩時間に開催予定

2. 事業計画と年間目標

- 1) 見学会の実施
- 2) 研修会の実施
- 3) メーリングリストによる情報交換

3. 今後の課題

- 1) JMLA ウェブサイト病院部会ページ情報の整備
- 2) 共有ファイル移行、情報整理